

立教大学キリスト教学研究科 公開シンポジウム
(後援：立教 SFR「グローバルヒストリー-のなかの近代歴史学」)

宗教改革の伝播とトランス・ナショナルな衝撃

—宗教改革 500 周年にむけて—

(The Spread of the Reformation and its Trans-National Impact
—Toward the Quincentennial of the Reformation Research)

日時：2015年 **6** 月 **20** 日 (土)

14時00分～18時00分

会場：立教大学池袋キャンパス
12号館地下1階 第3・第4会議室

2017年の「宗教改革 500周年」にむけて、各地で多くの研究会やシンポジウムが行われている。宗教改革研究は、日本における西洋史・思想史研究においても、重要な位置を占めてきたといってもよい。本シンポジウムにおいては、500周年を目前に控え、各国の研究動向を批判的に位置づけ、さらに個別研究を通して、日米の研究者の議論を深めていく。

16世紀から17世紀のドイツ・ルター派による宗派化を専門とするアッポルド氏による、宗教改革 500周年に向けた各国の研究動向に関する発表に加えて、四人の発題者がイングランド、スカンディナヴィア、ドイツ、オランダでの宗教改革の展開について報告する。さらに、アッポルド氏の発表に答えるかたちで、日本における宗教改革研究の発展と動向に関する発表をもって総括とする。

参加無料・事前申し込み不要 (どなたでもご参加いただけます)

※使用言語:英語 (原稿テキスト配布)

◆問い合わせ先◆

立教大学学部事務1課
(03 - 3985 - 2521)

【立教大学池袋キャンパスへのアクセス】

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1
JR 各線・東武東上線・西武池袋線・
東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線
「池袋駅」下車 西口より徒歩約7分
※公共交通機関をご利用ください。



プログラム

司会：加藤 喜之 氏

13:30 開場

14:00 基調講演 Kenneth G Appold ケネス・G・アッポルド 氏

(プリンストン神学大学 ジェームス・ヘイスティングス・ニコールズ宗教改革史教授)

“Reformation Studies on the Eve of the Quincentennial”

(「宗教改革研究の動向について：500周年を目前に」)

15:00 発題① Kei Nasu 那須 敬 氏 (国際基督教大学教養学部 上級准教授)

“Discord in the Air: Music and the Church of England in the Early Seventeenth Century”

(「不協和音：17世紀前半におけるイングランド国教会と音楽」)

15:30～15:45 休憩

15:45 発題② Daisuke Furuya 古谷 大輔 氏 (大阪大学大学院言語文化研究科 准教授)

“The Reformation and Conglomerate State: The Scandinavian Perspective on the Dynastic Unification and Confessionalization”

(「宗教改革と礫岩国家：スカンディナヴィアからみた王朝的結合と宗派体制化」)

16:15 発題③ Asako Hayakawa 早川 朝子 氏 (東都医療大学 非常勤講師)

“Eschatology among the Anabaptists in Augsburg”

(「再洗礼派と終末論：アウクスブルクの一般信徒の場合」)

16:45 発題④ Yoshiyuki Kato 加藤 喜之 氏 (東京基督教大学神学部 助教)

“Calvinistic Cartesian?: The Dutch Reformed Religion and the Reception of the New Science”

(「カルヴァン主義的デカルト派?：オランダ改革派教会と新科学の受容」)

17:15～17:30 休憩

17:30 総括・まとめ Tomoji Odori 踊 共二 氏 (武蔵大学人文学部 教授)

“Reformation Studies in Japan: Past and Present”

(「日本の宗教改革研究：過去と現在」)

18:00 終了 (予定)

【講演者紹介】



Kenneth G Appold 氏

(プリンストン神学大学 ジェームス・ヘイスティングス・ニコールズ宗教改革史教授)

1965年生まれ。2015年度立教大学招聘研究員として日本に滞在中。専門は宗教改革史。

イエール大学にて Ph.D.、マルティン・ルター大学ハレ・ヴァッテンベルクにて Dr.theol.habil.を取得。

主著の *The Reformation: A Brief History* (Wiley-Blackwell, 2011) は日本でも『宗教改革小史』(教文館、2012年)のタイトルで出版されており、神学的視座のみならず、政治経済・文化社会的な視座も統合した「新しい」宗教改革史として広く読まれている。